

Ⅲ 事例研究 (2) 通信相談

(1) 生理不順を心配する子

① 在籍状況

氏名	別	学年	住所
A S	女	高 2	D 郡 R 町

② 在籍状況

ア、現症の問題

- 生理不順
- 産科婦人科で診察してもらったらよいでしょうか（迷っている）
- 病名は何んでしょうか。

イ、現症の起始・経過

- 初潮は中学3年の6月
- 生理は、年2～3回
- 春先になると鼻血が多量に出る。
（洗顔・入浴・授業中）
- 秋・冬時鼻血が出ないと欲求不満を感じる。
- 夏におりものがあつた。

ウ、処置と効果

- 保健の先生にきく（まだ若いから大丈夫よといわれた）
- 将来子供が生めないのではないかと心配した。
- 母親に相談する。（病院にいくとお金がかかるから行くことないだろうといわれた。

③ 指導資料の収集

ア、女子所員にきく。

イ、W医院女医に、電話で助言を受ける。

ウ、返信資料をまとめる。

④ 返信の内容

お手紙拝見いたしました。生理不順でお困りとのこと、お気の毒に存じます。
生理不順、春先の鼻血、欲求不満、保健の

の先生や母の言、あなたの迷いや不安をきいて、女の先生や、女医さんにお伺いしたところ

- 1, 生理不順の子はたまたまあるとのことです。
- 2, 鼻血が出るのは、生理の代償ではなからうか。
- 3, 若くても心配な時は、ひとりで悩んでいないで専門医をたずねましょう。
- 4, 年2～3回の生理の人が結婚して、子どもさんのできた例があるそうです。

さて、結論ですが

- 1, からだの変調がみられるときは、保健の先生や母親に相談することはたいせつなことです。これからも気軽に相談してください。
- 2, それでも不安な時は、専門医に相談することです。あなたの悩みはいつべんに解消することでしょう。
- 3, あなたの場合は、内診するまでもないと思われるし、安心して専門医をたずねて、相談した方がよいと思われます。（女医さんのお話）
- 4, あなたの場合は、経費も保険証もきくとのことだし、母親によく相談することです。

本当に、からだについて悩み、心配な時は、お金のことなどいってられないのではないのでしょうか。

以上のような回答をおくったが、もしまだ不安がのこっていたら、またお便りをくれるよう付言しておいた。

※ その後の通信がないところをみると一応安心したのだろうか。

女医さんの親切なご指導、ご助言が心にのこる。